

2011—2012 ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー第2510地区
2011～2012年度 ガバナー 熊澤隆樹

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F
TEL (011)207-2510 FAX (011)207-2512
e-mail : rid2510@nifty.com



2011-2012年度国際ロータリーテーマ

「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」

Reach Within to Embrace Humanity



国際ロータリー第2510地区2011-2012年度 地区目標

- I ロータリーの活動を担う新しい会員を増やすこと
- II クラブは(全会員参加型の)新しい奉仕活動を年度内に一つ行うこと
- III まわりの人にロータリーを巧みに語り伝えること

CONTENTS | 目次

ガバナーメッセージ	1
世界理解月間に因んで	2
タイ災害義援金報告	3
東日本大震災への取組みについて	4
ガバナー・ノミニー決定宣言	6
2012-13年度RIテーマ発表	7
RI第3700地区(韓国、大邱地域)・地区大会のご案内	8
公式訪問報告/2013-14年度ロータリー財団奨学生募集休止について/ クラブ幹事の変更について	9
ポリオ撲滅募金について	10
米山寄付、ロータリー財団寄付	11
新会員のご紹介/訃報/文庫通信	12
地区カレンダー(2月・3月)	13
出席率・会員数	14



『いかにしたら世界平和に寄与できるか』

国際ロータリー第2510地区

2011-2012年度 ガバナー **熊澤隆樹**

(小樽RC)

2月23日はロータリー創立記念日です。そして世界理解月間でもありますので、世界平和について考えてみることにしました。

私達ロータリアンは、ロータリーの綱領(目的)を心構えの根本として行動するように言われています。綱領の4番目には「奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。」とあり、我々は種々な国際奉仕活動を通じて世界平和に寄与しようとしています。その上、2013年から実施されるロータリー財団の「未来の夢計画」では「世界でよいことをしよう。」の標語のもと、「ロータリアンが健康状態を改善し、教育の支援を高め、貧困の救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。」を使命として活動を始めます。そして、その「未来の夢計画」の6つの重点分野の1番目に「平和と紛争予防/解決」が挙げられています。これは、世界平和へのこれからのロータリー財団の大きな働きを示唆していると思われまます。この重点分野の具体的な活動の一つとして、「平和と紛争解決に関する研究を支援すること。」が取り上げられています。この紛争解決に関する研究として、是非とも研究してほしいのが地球環境に優しいエコ生活です。近年、我々は便利さ、快適さ、豊かさのために多くの資源を消費しています。今やこの資源を確保することが紛争の大きな原因となっているとさえ思えてなりません。私の尊敬してやまない生長の家総裁 谷口雅宣氏は「今日の世界平和は人類と地球環境の調和なくして実現しない」と述べて、資源・環境・平和の三つの関係について取り上げています。私もこの数年、ハイブリットカー、太陽光発電、植樹活動と身近なところから始めております。

世界平和については、バネルジーRI会長は「平和を望むなら家庭に地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです」と言っていますので、エコ生活も私達ができることの一つではないでしょうか？

ところで、ロータリアンとして国際奉仕活動としてロータリー財団を支援する他に、我々日本人には、米山記念奨学会の支援があります。これまで50年以上にわたって120ヶ国、延べ16,389人(2011年7月)今でも毎年800人もの奨学生を採用する国内民間最大の奨学事業で、2012年1月4日に移行登記が完了して「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」となりました。これまでの活動の結果として、確実にアジア近隣諸国との相互理解、親善の実が実ってきています。駐日大韓民国大使になられた崔相龍氏、権哲賢氏も奨学生学友であり、また米山奨学生の学友が中心となって東京友愛ロータリークラブが2010年3月に発足しております。その中には当地区でお世話したネパールのギリ・ラム君も入っていると聞いております。

米山記念奨学会への寄付には普通寄付と特別寄付がありますが、当地区の特別寄付は地区会員の3割しかされていません。金額は問いませんので、各人が2千円程度お出し戴ければ米山記念奨学会への大きな後押しになりますので宜しくお願い致します。

なお、今年度も引続き東日本大震災の救援活動をしておりますので、重ね重ねご理解の上、この事も宜しくお願い申し上げます。



世界理解月間に因んで

地区国際奉仕委員会

委員長 **手塚 貴志**

(白老RC)

国際奉仕事業報告

今年度は3月11日の東日本大震災があり、被支援国日本と国際奉仕の支援の有り方を検討しましたが、熊澤ガバナーから国際奉仕事業は例年どおり進めるよう指示があり事業参加クラブを募集したところ15のクラブから申請がありました。参加クラブと事業の内容は次のとおりです。

■参加クラブ

三石RC、札幌南RC、砂川RC、新札幌RC、札幌西RC、静内RC (以上クラブ負担金10万円)
千歳セントラルRC、様似RC、札幌東RC、深川RC、余市RC、室蘭RC、白老RC、札幌モーニングRC、留萌RC (以上クラブ負担金5万円)

■事業内容

①	タイ国ノンカイ (北部) 地区への浄水器事業	3件	事業費	900,000円
②	// // への通学用自転車寄贈	1件	事業費	150,000円
③	// // への奨学金事業	1件	事業費	100,000円
④	// // への洪水救済支援事業	1件	事業費	100,000円
⑤	タイ国チェンマイ (北部) 地区へのチェックダム事業	2件	事業費	450,000円
⑥	// // へのアユタヤ小学校補修	1件	事業費	100,000円
⑦	// アムナットチャローン (東北) 地区への浄水器他	1件	事業費	150,000円
⑧	D2520地区陸前高田RCへの震災支援	1件	事業費	100,000円
		合計	11件	2,050,000円

この事業費の内訳は地区資金100万円+クラブ負担金105万円となっています。

また、先方クラブには準備、進捗管理、検証等に係る労務費用を負担いただいています。

事業を推進するにあたって、事業資金を先方のクラブへ送金し先方クラブが執行するのですが、現地ではタイ北部から広がった洪水のために作業を進めるのに大変な困難があるものと思われます。本来であれば当委員会が事業終了後検証に向向くところですが、RIの世界大会がバンコクで開催されること、洪水の復旧に時間を要することなどを鑑みて、今年度は先方クラブの写真、書類の報告をもって検証に替えて当方が出向くことは中止といたしました。

東日本大震災、タイ国の大洪水と大きな災害に見舞われた両国ですが、国際奉仕事業に参加いただいた地区クラブと、洪水の復旧作業にも困難な中、事業を遂行いただいているタイのロータリークラブの方々に感謝申し上げます。



ノンカイ浄水器贈呈

「タイ洪水 絆・支援」 — 温かい義援金をありがとうございました —

地区ロータリー財団委員会

委員 **出村 知佳子**

(札幌北RC)

「東日本大震災御支援のお返しを」の思いで、熊澤隆樹ガバナーのメッセージの下、多くの会員からタイ大洪水へ義援金が届けられ、第2530地区福島県郡山西RC、須賀川ぼたんRCの皆様からも義援金が寄せられ、合計約230万円がロータリーからロータリーへの形で、タイ第3340地区ノンカイRC、第3360地区ランナ・チェンマイRC、第3350地区バンコク・クロントイRCへ送られました。

これは東日本大震災支援の福島県内でマッチング・グラントを共に行った提唱国クラブ、協力地区、国際パートナークラブの深い絆でもあります。マッチング・グラントでは郡山市、須賀川市の保育園・養護学校117カ所に放射能線量計が贈られ、原郡山市長が参列しての贈呈式にはタイ

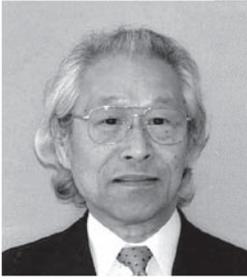


第3340地区ノンカイRCからも皆さんを少しでも励ましたいとメンバーが急遽来日「空の向こうで皆さんをいつも思っています」と温かい激励メッセージを送り、保育園の子供達と歌、お遊戯で心温まる交流をし、タイの子供たちからも励ましの絵が届けられ、福島の子供達からは折り紙がタイの子供達へ届けられました。彼らは子供たちの元気に頑張る姿、笑顔に感動、涙し、熱い思いと共に帰国。この時はすぐにタイで大洪水が起こるとは夢にも思いませんでした。

この「絆・支援」で現在まで700セットの支援物資、飲み水、米等が熱い思いと共に今度はタイの被災地に届き、支援物資袋、トラックには、第2510地区、第2530地区郡山西RC、須賀川ぼたんRCの名が大切に刻まれ、皆様の思いが現地に届いています。合わせてこの義援金を利用して頂いての、洪水被害を受けた地区でのタイ洪水支援・クリーンウォーター事業のマッチング・グラントも現地調査・立案中です。また、この義援金の使途内訳については、随時タイ側との連絡を取り、随時皆様へお伝えさせて頂きたく思っております。



マッチング・グラントが生んだ「絆・支援」を通しロータリーの活動の素晴らしさを地区会員のお一人でも多くの皆さんにお伝えできればと思う毎日です。皆様の温かい御支援、本当にありがとうございました。



東日本大震災への取組みについて

地区大震災救援奉仕プロジェクト委員会

委員長 阪崎 健治郎

(札幌西RC)

未曾有の災害が発生した2011年3月11日からもうすぐ1年になろうとしています。被災に遭遇された方々が、大変な現状に深く胸を痛めながらも、懸命に立ち向かっておられる姿を想像します。そして私達一人一人が、自分に何ができるのだろうか、と今も問い続けておられる方もさぞ多いことだと思います。

「もう一年が」という思いと「まだ一年」という時間の流れの中で、人びとは今なお苦闘を続けておられるのです。しかし、忌まわしい出来事として思い出したくない方も、また話たくない方もおられるに違いないのです。

すこしずつ記憶は薄らいでいくのはやむをえないことかもしれません。心に残された傷痕は生涯離れることはないことは確かなことです。

ロータリーは、クラブもロータリアンも人と社会に役立てることを理念とし、また献身的なご支援を得て今まで取り組んできましたし、これからも手を休めることはないものと確信しています。日ごとに変化する被災地の状況を丁寧に見つめながら、緊急支援から義援金、そして復旧から復興へと変化の過程を追いながら、支援活動を続けております。

そして何より未来を担う子ども達に寄り添っていきたいという願いも抱き続けてまいりました。

多くの志は、国の内外からも寄せられ、ことに新興国から、今度は自分たちが今まで受けた支援のお返しだと、心温まる支援を目の当たりにしました。

私たちは、人と地域を大事に考え、民間の団体であるロータリーのスケールの良さと力を結集して今も、後も取り組んで行きたいと念じております。

改めて、これまでに取り組んでまいりました活動、あるいはこれから取り組もうとしている支援活動を中間報告の形でご紹介し、今後ともご支援とご協力を切に願うものであります。

- ① 福島県RI第2530地区を中核として、福島県郡山市、須賀川市内の保育園、養護学校117カ所に「放射能線量計」の寄贈（MG申請、2011年8月29日贈呈式、最終報告書完了）

- ② 計画避難区域である福島県飯館村の仮設住宅居住の方々に生活支援の一部として「復興支援車両2台寄贈（納車済み、1月19日贈呈式）」



- ③ 福島の子ども達約60名を春と夏、雄大な北海道に招待し、しばし思い出を作ってもらおうプロジェクト「福島キッズキャンプIN北海道」を計画。これには多くのクラブのご支援を期待しています。（ロータリー財団東日本震災復興基金日本委員会承認済、2012年春、夏実施）

- ④ 将来の水産業の指導者を育成する「いわき海星高校復旧事業」への支援。同校は校舎の一部が崩壊したために目下休校中。教育機材なども支援。（大規模事業に付、イギリスR財団他台湾、国内のいくつかの地区クラブが支援申し出あり）



ご理解とご協力の程お願いいたします。



ガバナー・ノミニー 決定宣言

2014-2015年度国際ロータリー第2510地区ガバナー・ノミニーの選出については、地区ガバナー指名委員会より羽部大仁君（札幌幌南RC）が選出された旨、報告を受けました。

国際ロータリー細則第13条第2節（13.020.ガバナーの指名手続）に基き、羽部大仁君を2014-2015年度第2510地区ガバナー・ノミニーとすることを決定し、ここに宣言致します。

2012年2月1日

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 熊澤隆樹

2014-2015年度 ガバナー・ノミニー



会員名	はぶ だい にん 羽部大仁 (札幌幌南RC)
生年月日	1951 (昭和26) 年4月1日生 (60歳)
職業分類	浄土真宗東本願寺派 浄土真宗東本願寺派 慧林寺 住職
学歴	1973年3月 大谷大学文学部卒
職歴	1972年5月 浄土真宗東本願寺派慧林寺 住職、 現在に至る
現職	本山東本願寺 総務 東本願寺派婦人会 事務局長
ロータリー歴	1980年7月 札幌幌南ロータリークラブ入会 1989~90年度 幹事 2009~10年度 会長 1993~94年度 地区大会幹事 1998~2000年度 地区文献資料室委員長 2000~01年度 地区幹事 2003~06年度 地区クラブ奉仕委員会委員長 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 米山功労者マルチプル

2012-13年度のRIテーマは

「奉仕を通じて平和を」

PEACE THROUGH SERVICE

16日に行われた2012年国際協議会の開会本会議で、田中作次RI会長エレクトが次年度のRIテーマを発表し、「奉仕を通じて平和を」築いていくよう、ロータリーの次期地区ガバナーに呼びかけました。

「平和をどのように定義するにせよ、平和がロータリーにとって究極の、そして実現可能な目標であることをご理解ください。平和は、協定や、政府や、大胆な闘争だけで達成するものではなく、日常の簡単な方法の積み重ねによって成し遂げるものであります」

「平和」が何を意味しているかは、人によって違う、と会長エレクトは語ります。「どの定義が正しいとか、間違っているとかということではなく、自分にとって平和が意味すること、それがまさに平和なのです。どのような意味でこの言葉を使うにしても、ロータリーでそれを実現することができます」

ビジネスで活躍し、埼玉県に在住する田中会長エレクトは、ロータリアンとなったことで世界観が広がった自らの経験について語りました。1975年に八潮ロータリー・クラブに入会後、収入や売上げを増やすことよりも、ほかの人の役に立つことが人生で最も大切だと思うようになったと話します。「どんな些細なことでも、人を助けることがいずれは平和につながることに気づきました」

また、「個人のニーズより、社会のニーズを重視するのは、日本の文化と切り離せない伝統的な価値観」と語る田中会長エレクトは、この価値観が3月の東日本大震災後の復興努力にも見受けられる点に触れました。「これは、日本以外の国々にとっても、良い教訓であると感じております。他者のニーズが、自分自身のニーズよりも大切だと思え、社会全体のための共通の目標に向かって力を合わせるができるようになれば、世界に対する見方、関わり方、価値観など、すべてが変わるようになります。そして何よりも、平和というものに対する考え方が変わります」

田中会長エレクトはまた、RI戦略計画の3つの優先項目への支援、ならびに広島、ベルリン、ホノルルで開催される3回のロータリー平和フォーラムの推進にも協力するよう、ロータリーの次期リーダーに呼びかけました。「ロータリーのビジネスは、利益の追求ではなく、平和の追求です。ですから私たちにとって、報酬はお金を手に入れることではなく、自分の努力によってより良い、より平和な世界が実現するのを見届けることにあります」



2012-13年度RIテーマ、「奉仕を通じて平和を」を発表した田中作次RI会長エレクト



RI第3700地区(韓国、大邱地域)・地区大会のご案内

当地区と韓国のRI第3700地区とは、2004年に姉妹締結を結び、文化交流、親善の促進等を行っており、その一環として相互の地区大会に出席をして友好親善を深めて参りました。昨年10月に開催しました当地区の地区大会には、朴命洙総裁を始め総勢21名のロータリアンが出席されました。

つきましては目下、この4月20・21日に開催されますRI第3700地区大会に当地区からも表敬訪問し友好親善を果たすべく計画を立案中であります。皆様のご参加をお待ちしております。

釜山・慶州・大邱・ソウル 4日間

旅行代金：113,000円（暫定料金：含空港税・燃料チャージ代）
（お一人部屋を使用される場合の追加料金25,000円）

	日時	都市名	発着	現地時間	交通機関	スケジュール	食事		
							朝	昼	夜
1	4/19 (木)	新千歳空港 釜山空港 ホテル	発着 着	11:45 12:35 15:15	KE772 専用車	新千歳空港国際線出発ロビー集合 出国手続後、大韓航空にて直行便にて釜山へ 到着後、入国手続を済ませ、釜山市内の簡単な観光、龍頭山公園など 海鮮料理の夕食を済ませホテルへ 〈宿泊ホテル 釜山コモドホテル〉	機内	レストラン(海鮮料理)	
2	4/20 (金)	ホテル慶州 大邱ホテル	発着 着	午前 午後 夕方 18:20	専用車	慶州へ 慶州市内観光 石窟庵・仏国寺・天馬塚など 昼食は市内レストランにて、サムゲタン 観光後、テグへ移動 到着後、ホテルへ インタープルゴにてレセプションに参加します 〈宿泊ホテル 大邱インタープルゴホテル〉	ホテル	レストラン	レセプション
3	4/21 (土)	ホテル 会場 東大邱駅 ソウル ホテル	発着 発着 発着 着	08:30 12:40 13:21 15:09 18:00	専用車 KTX 専用車 専用車	ホテルにて朝食 EXCO会場へ出発 EXCO会場にて会議 9:30開始 EXCO会場を出発し東大邱駅へ KTX特室(1等)にてソウルへ 到着後、ホテルにチェックインします 夕食会場の三清閣へ 昔の迎賓館にて韓定食をお楽しみ下さい (15名様以上は個室でご利用いただけます) 〈宿泊ホテル ソウルコリアナホテル〉	ホテル	別途	韓定食(午後6時半〜予定)
4	4/22 (日)	ホテル 仁川空港 新千歳空港	発着 発着 着	09:00 15:00 18:50 21:20	専用車& ガイド付 KE795	ホテルにて朝食 ガイドと共に市内観光(南山ソウルタワー・景福宮・北村韓屋村・桜の名所 汝矣島) 仁川空港へ向います 出国手続後、大韓航空にて新千歳空港へ 入国手続後、解散 お疲れ様でした	ホテル	カルグツス&餃子	機内

※諸事情により上記フライトスケジュールや行程内容は変更される場合がございます。

お問合せ・お申込み先 ガバナー事務所までお願い致します。(お申込締切日：3月25日)

公式訪問報告

小樽ロータリークラブ……12月13日(火)

12月13日(火)熊澤ガバナーが72番目の最終クラブ訪問となります熊澤ガバナー輩出クラブ小樽RCに訪問に來られました。

金久保会長・笠間会長エレクト・田中幹事と「会長・幹事会」ではガバナーより地区大会主管のお礼とRIの伝承者としての進言を頂きました。その後クラブ訪問の挨拶は、RIのテーマと2510地区の目標を71クラブ訪問の疲れも見せず熱弁を頂きました。「クラブ協議会」は金久保会長の強い希望の元、夜の6時より熊澤ガバナー72クラブ訪問の慰労を兼ねて行われました。各委員会の約半年の活動報告を行い熊澤ガバナーより活動の講評を頂きました。又今期は谷内ガバナー補佐も当クラブより輩出しており来年の都市連合会(IM)も地区大会同様に気を引き締めて執り行うよう助言を頂き協議会を終わりました。慰労会は熊澤ガバナーと膝を交え色々な話をされて特に若い会員には78年の歴史と伝統クラブの一部の伝承になったと思います。



2013-14年度ロータリー財団奨学生募集休止について

地区奨学委員会

委員長 矢橋潤一郎

(札幌東RC)

昨年末、今後の財団奨学金について、地区ロータリー財団委員会と協議しました。これから始まるロータリー財団「未来の夢計画」では、奨学生についても地区裁量が大きくなります。かつて人気のあった短期の文化研修の復活も、新制度では期待できます。その分、地区には人的・資金的負担がかかります。

そこで例年、春に募集、夏に決定しておりました財団奨学生(海外大学院向け奨学生)については今回お休みし、短期研修と合わせての募集を考えてみようということになりました。募集要項が決定しましたら、改めて各クラブにお知らせします。

■ クラブ幹事の変更について

函館セントラルRC幹事の退会により下記の方に幹事が変更となりましたのでお知らせ致します。宜しくお願い申し上げます。

新幹事：浅野 翼

勤務先 (株)リアルグローウ 代表取締役

TEL 0138-30-6100 FAX 0138-30-6200



全世界のロータリークラブがポリオ撲滅募金キャンペーンの 目標額2億ドルの募金に成功

さらに、ゲイツ財団がポリオ撲滅に向け5千万ドルの追加補助金の授与を発表

世界経済の低迷にもかかわらず、全世界のロータリー会員が、ポリオ撲滅に向けた新たな募金キャンペーンの目標額2億ドルを上回る募金に成功し、1月17日、サンディエゴで開催中のロータリー国際協議会において、このニュースが発表されました。

ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からロータリーに授与された3億5,500万ドルのチャレンジ補助金に応えるため、ロータリーは、独自に目標2億ドルを集める募金キャンペーンを展開してきました。ポリオはワクチンで予防が可能であるにもかかわらず、現在も子どもたちがポリオに感染している国があります。集められた資金は全額、感染者が出ているこれらの国での予防接種の支援に充てられます。

ロータリー財団の管理委員を務めるジョン F. ジャーム氏は、ロータリーの次期リーダーに対して次のように述べました。「私たちは、今回の達成を祝うべきですが、これで募金やポリオへの認識向上運動を止めるわけではありません。全世界からポリオが根絶されるまでは、この活動を止めることはできません」

目標達成のニュースに続き、ゲイツ財団の最高執行責任者であるジェフ・レイクス氏が、新たな追加補助金をロータリーに授与することを発表しました。「今回のロータリーの素晴らしい達成を称えるとともに、皆さまのさらなるご健闘を願い、当財団は、さらに5千万ドルの追加補助金を授与することを決定しました。これにより、私たちのパートナーシップがさらに発展することを願っています」さらに、レイクス氏は次のように続けました。「世界からポリオを撲滅する活動は、ロータリーが始めたものであり、これからも、民間による募金や草の根の参加を促し、ポリオ撲滅を各国政府の優先項目として掲げてもらうために、ロータリーが中心的な役割を果たしていくでしょう」

1988年以来、ポリオの発症数は99%減少し、年間35万件だった当初と比べ、2011年にはわずか650件となりました。現在、野生ポリオウイルスは、4カ国（アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン）のみに常在しています。このうち、インドでは、1月13日までの1年間、ポリオ無発症の状態を維持しており、常在国のリストから外される可能性が高くなっています。

しかし、上記以外の国々でも、常在国からのウイルス流入による感染の危険が今なお続いています。アフリカ大陸では、2011年にチャドとコンゴ民主共和国でポリオが流行しました。また、同じく2011年、中国で10年ぶりに、少数ながらポリオの新たな感染者が確認され、このウイルスがパキスタンから流入したものであることが分かっています。

ロータリー会員は、ゲイツ財団からのチャレンジ補助金に応じて、自ら寄付をしたほか、それぞれの地元地域で工夫をこらした募金活動を行いました。これには、52,000ドルを集めたチャリティー・ファッションショー（カリフォルニア）や、54,000ドルを集めた映画上映会（ニュージーランドとオーストラリア）、38,000ドルを集めたキリマンジャロへの登頂チャレンジ（タンザニア）などがあり、イベントの多くは、10月24日の世界ポリオデーの前後に行われました。全世界のロータリークラブ会員は、今回の募金キャンペーンだけでなく、ロータリーがポリオ撲滅活動を始めた1985年から現在までに、総額10億ドル以上を寄付してきました。1988年、世界保健機関（WHO）、ユニセフ、米国疾病対策センターが、世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）の主導団体として、ロータリーの取り組みに加わりました。また、最近この取り組みを大きく後押ししているゲイツ財団は、2007年11月にポリオ撲滅を目的としてロータリーに1億ドルの補助金を授与し、さらに2009年にこの額を3億5,500万ドルに引き上げました。ゲイツ財団からのこの補助金に応え、ロータリーは、2012年6月30日までに2億ドルを独自に募金してポリオ撲滅に寄付することを約束しました。乏しいインフラ、遠隔地や紛争地域での予防接種、撲滅活動に対する文化的な誤解など、撲滅への課題は現在も多く、ポリオウイルスが根強く残る国々では、すべての子どもに経口ポリオワクチンを投与するために、莫大な労働力とリソースが必要とされています。

（米国カリフォルニア州、サンディエゴ発（2012年1月17日）プレスリリースより）



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

◆米山功労者

留萌RC	山本 讓二 会員 (1回) 12月12日
滝川RC	神部 洋史 会員 (9回) 12月20日
滝川RC	近藤 正孝 会員 (1回) 12月20日
滝川RC	西田 浩二 会員 (1回) 12月20日
滝川RC	坂本 和繁 会員 (1回) 12月20日
滝川RC	高山 訓正 会員 (3回) 12月20日
滝川RC	吉田 正治 会員 (14回) 12月20日
札幌西RC	森谷 明弘 会員 (9回) 12月 7日
札幌東RC	名塩良一郎 会員 (8回) 12月27日
札幌東RC	奥村 義夫 会員 (7回) 12月27日
札幌東RC	安田 経 会員 (1回) 12月27日
札幌幌南RC	奥村 建夫 会員 (3回) 12月20日
札幌真駒内RC	中原 孝 会員 (13回) 12月26日
岩内RC	池田 清美 会員 (1回) 12月22日
小樽南RC	浅原 健藏 会員 (4回) 12月26日
小樽南RC	荒田 一正 会員 (3回) 12月26日
小樽南RC	廣瀬 保男 会員 (3回) 12月26日
小樽南RC	廣部 隆夫 会員 (1回) 12月26日
小樽南RC	梶 健一 会員 (1回) 12月26日
小樽南RC	米山 八郎 会員 (4回) 12月26日
長沼RC	政角 勝雄 会員 (1回) 12月20日

長沼RC	辻野つね子 会員 (2回) 12月20日
室蘭東RC	松永 英樹 会員 (1回) 12月26日
室蘭東RC	富田 孝夫 会員 (3回) 12月26日
室蘭東RC	矢萩富士雄 会員 (2回) 12月26日
七飯RC	宮村 拓郎 会員 (3回) 12月15日
七飯RC	佐藤 幸雄 会員 (1回) 12月16日
七飯RC	上野 一義 会員 (14回) 12月15日
函館セントラルRC	伊藤 道雄 会員 (7回) 12月20日
函館セントラルRC	小泉護太郎 会員 (9回) 12月12日
函館セントラルRC	鍋谷 操子 会員 (13回) 12月12日
函館セントラルRC	野崎 均 会員 (1回) 12月12日
函館東RC	池垣 清信 会員 (24回) 12月 7日
函館東RC	五十嵐 稔 会員 (4回) 12月 7日
函館東RC	黒島 一生 会員 (2回) 12月 7日
函館東RC	松山 茂 会員 (3回) 12月 7日
苫小牧北RC	阿部 寛 会員 (1回) 12月26日
苫小牧北RC	谷岡 裕司 会員 (6回) 12月26日

◆米山功労クラブ

留萌RC	11回	12月12日
滝川RC	28回	12月20日
札幌東RC	39回	12月27日
小樽南RC	12回	12月26日
七飯RC	5回	12月15日
函館セントラルRC	3回	12月20日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

◆マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

羽幌RC	加藤 隆一 会員 (2回) 12月 9日
赤平RC	横岡 潤一 会員 (1回) 12月16日
砂川RC	内野 司 会員 (2回) 12月 6日
滝川RC	神部 洋史 会員 (5回) 12月21日
滝川RC	川原 弘嗣 会員 (1回) 12月21日
栗沢RC	金山 英昭 会員 (1回) 12月20日
栗沢RC	川幡 直 会員 (1回) 12月20日
栗沢RC	中田 信広 会員 (1回) 12月20日
札幌東RC	関堂 勝幸 会員 (4回) 12月20日
札幌東RC	須田 幸男 会員 (2回) 12月20日
札幌東RC	吉山 八郎 会員 (3回) 12月20日
札幌清田RC	真鍋 昌市 会員 (1回) 12月14日
札幌幌南RC	針谷 毅 会員 (2回) 12月20日
札幌真駒内RC	齋藤 康嗣 会員 (1回) 12月16日
小樽RC	金久保兵士郎 会員 (2回) 12月27日
函館RC	国立 金助 会員 (4回) 12月16日
函館RC	柴田 繁男 会員 (2回) 12月16日
七飯RC	上野 一義 会員 (2回) 12月20日
函館セントラルRC	伊藤 道雄 会員 (6回) 12月20日
函館セントラルRC	小泉護太郎 会員 (6回) 12月20日
函館東RC	松山 茂 会員 (1回) 12月 7日
函館東RC	小野 孝良 会員 (1回) 12月 7日
苫小牧北RC	岡田 秀樹 会員 (2回) 12月13日
苫小牧北RC	阿部 寛 会員 (1回) 12月13日
苫小牧北RC	谷岡 裕司 会員 (3回) 12月13日

苫小牧北RC	伊藤 竹雄 会員 (6回) 12月13日
苫小牧北RC	古戸 寅雄 会員 (2回) 12月13日
苫小牧北RC	中山 佳孝 会員 (2回) 12月13日

◆ポール・ハリス・フェロー

羽幌RC	本間 憲一 会員	12月 9日
羽幌RC	大橋 鉄夫 会員	12月 9日
羽幌RC	高場 剛 会員	12月 9日
砂川RC	堀江 和美 会員	12月 6日
砂川RC	杉本 勉 会員	12月 6日
滝川RC	三品 優次 会員	12月21日
滝川RC	鷺尾 昌法 会員	12月21日
札幌東RC	伊藤 栄一 会員	12月20日
札幌東RC	和田 雅博 会員	12月20日
札幌清田RC	永見 貴昭 会員	12月14日
札幌清田RC	中村 隆 会員	12月14日
小樽RC	佐々木一晃 会員	12月27日
余市RC	中井 克雄 会員	12月21日
様似RC	高村 洋子 会員	12月 7日
函館セントラルRC	飯田 義雄 会員	12月20日
函館セントラルRC	能戸 英樹 会員	12月20日
函館東RC	林 完治 会員	12月 7日
函館東RC	黒島 一生 会員	12月 7日
函館東RC	五十嵐 稔 会員	12月 7日
函館東RC	田中 治 会員	12月 7日
白老RC	服巻 滋之 会員	12月21日
苫小牧北RC	橘 勇治 会員	12月13日

◆ベネファクター

滝川RC	高山 訓正 会員	12月21日
------	----------	--------



新会員のご紹介 (敬称略)



苫小牧北RC
菅野 秀俊
12月6日入会
歯科補綴



恵庭RC
杉本三之助
12月21日入会
不動産賃貸業



千歳セントラルRC
一ノ瀬悠之
1月10日入会
損害保険業



千歳セントラルRC
野口三恵子
1月10日入会
不動産仲介業



千歳セントラルRC
大久保 尚
1月10日入会
医院



千歳セントラルRC
笹谷 俊尚
1月10日入会
シティーホテル

訃報

謹んでお悔やみ申し上げますとともに
心からご冥福をお祈り致します



伊藤和敏会員 (赤平RC)

2011年11月30日逝去(享年64歳)

【ロータリー歴】

1988年12月6日 入会
2000~01年度 幹事
2005~06年度 会長
2010~11年度 地区ローターアクト委員

【表彰関係】

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



柴田弘道会員 (恵庭RC)

2011年12月20日逝去(享年86歳)

【ロータリー歴】

1986年4月30日 入会
1991~92年度 会長
1998~99年度 会長(2回目)
1996~98年度 地区青少年交換委員

【表彰関係】

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(3回)
ベネファクター
米山功労者

文庫 通信



(292号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ガバナー月信より

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ◎ 「クラブ活性化の為の知恵」 | 大澤徳平 2011 1p (D.2640月信) |
| ◎ 「ロータリーの意味論(3) 人間モラトリアム」 | 久野 薫 2011 4p (D.2680月信) |
| ◎ 「ロータリーの意味論(4) 因縁果律」 | 久野 薫 2011 4p (D.2680月信) |
| ◎ 「ロータリーの意味論(5) 犠牲なき奉仕」 | 久野 薫 2011 4p (D.2680月信) |
| ◎ 「基本」 | 玉井公詞 2011 1p (D.2650月信) |
| ◎ 「会員増強におもう」 | 杉本 直 2011 1p (D.2650月信) |
| ◎ 「最近思うこと」 | 大西省司 2011 1p (D.2650月信) |
| ◎ 「例会は楽しいですか～『職業奉仕について』」 | 森 玄房 2011 2p (D.2550月信) |
| ◎ 「日々是職業奉仕」 | 大澤徳平 2011 1p (D.2640月信) |
| ◎ 「10月職業奉仕月間に因んで」 | 米田真理子 2011 2p (D.2640月信) |

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階 TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506
開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>



地区カレンダー（2月・3月）

2月 世界理解月間		3月 識字率向上月間	
1(水)		1(木)	
2(木)		2(金)	
3(金)		3(土)	第8グループIM(えりも) 2012年3月終了米山奨学生歓送会(札幌)
4(土)	第9グループIM(室蘭)	4(日)	
5(日)	第12グループIM(苫小牧) 全国RYLA研究会(東京)	5(月)	
6(月)		6(火)	
7(火)		7(水)	
8(水)		8(木)	
9(木)		9(金)	
10(金)	第2グループIM(芦別)	10(土)	2012-13年度会長エレクト研修セミナー(新ひだか)
11(土)	建国記念の日 財団学友会創立10周年記念式典(札幌)	11(日)	2012-13年度会長エレクト研修セミナー(新ひだか) 2012-13年度財団・米山セミナー(新ひだか)
12(日)		12(月)	
13(月)		13(火)	
14(火)		14(水)	
15(水)		15(木)	
16(木)		16(金)	
17(金)		17(土)	江別RC創立50周年記念式典予定(江別) 青少年交換学生春季スキーキャンプ予定
18(土)	第10・11グループ合同IM(函館) ローターアクト地区協議会(小樽)	18(日)	第7グループIM予定
19(日)		19(月)	
20(月)		20(火)	春分の日
21(火)		21(水)	
22(水)		22(木)	
23(木)		23(金)	
24(金)		24(土)	室蘭北RC創立40周年記念式典(室蘭)
25(土)	2012-13年度地区チーム研修セミナー(札幌) 2012-13年度ガバナー補佐研修セミナー(札幌)	25(日)	
26(日)	第6グループIM(赤井川村)	26(月)	
27(月)		27(火)	
28(火)		28(水)	
29(水)		29(木)	
		30(金)	
		31(土)	第4・第5グループ合同IM(札幌)

2012年2月のロータリーレート 1ドル78円



出席率・会員数

グループ	クラブ名	例 会数	会 員 数				出席率
			2011.7.1	2011.12.31	増 減	内女性	
1	深 川	3	33	36	3	2	80.00
	羽 幌	4	50	50	0	2	76.60
	妹 背 牛	4	9	10	1	0	90.00
	留 萌	3	44	43	-1	3	76.20
	小 計		136	139	3	7	80.70
2	赤 平	3	29	27	-2	0	80.80
	芦 別	4	37	38	1	1	85.71
	砂 川	3	48	52	4	0	96.00
	滝 川	4	84	88	4	2	75.00
	小 計		198	205	7	3	84.38
3	美 唄	4	34	35	1	0	84.70
	江 別	4	29	34	5	2	88.23
	江 別 西	4	25	27	2	3	86.10
	岩 見 沢	3	81	81	0	0	90.00
	岩 見 沢 東	3	23	23	0	5	88.88
	栗 沢	3	23	23	0	1	97.10
	栗 山	4	27	27	0	2	96.00
	当 別	3	28	28	0	0	88.51
	小 計		270	278	8	13	89.94
4	札 幌	3	115	127	12	0	96.43
	札幌あけぼの	3	15	16	1	2	100.00
	札幌はまなす	3	18	18	0	3	89.47
	札 幌 北	4	39	38	-1	4	88.75
	札幌モーニング	3	47	47	0	0	73.12
	札 幌 西	3	53	52	-1	5	90.14
	札 幌 西 北	4	31	30	-1	4	97.32
	札 幌 手 稻	3	35	34	-1	2	92.16
	小 計		353	362	9	20	90.92
5	札 幌 東	4	110	112	2	0	99.02
	札 幌 清 田	3	19	19	0	5	94.11
	札 幌 幌 南	3	51	50	-1	0	100.00
	札幌真駒内	4	26	26	0	3	100.00
	札 幌 南	4	77	80	3	0	98.21
	札幌大通公園	4	8	10	2	1	90.00
	札幌セントラル	3	9	8	-1	4	81.30
	新 札 幌	3	28	27	-1	3	98.61
小 計		328	332	4	16	95.16	
6	岩 内	4	20	19	-1	0	78.18
	倶 知 安	3	39	40	1	6	77.50
	小 樽	4	66	70	4	0	93.26
	小 樽 南	5	72	74	2	2	93.54
	小 樽 銭 函	4	20	20	0	2	85.00
	蘭 越	4	8	10	2	0	95.00
	余 市	3	42	42	0	4	88.80
	小 計		267	275	8	14	87.33

12月
出席率・
会員
増減数

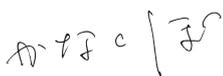
クラブ数	72クラブ
期首会員数	2,573人
当月末会員数(女性)	2,637人(116人)
増加会員数	64人
当月平均出席率	86.44%

グループ	クラブ名	例 会数	会 員 数				出席率
			2011.7.1	2011.12.31	増 減	内女性	
7	千 歳	5	54	52	-2	2	82.30
	千歳セントラル	3	32	31	-1	1	82.21
	恵 庭	3	47	44	-3	3	88.79
	北 広 島	3	12	15	3	0	89.58
	長 沼	2	20	20	0	3	85.00
	由 仁	4	9	9	0	1	77.78
	小 計		174	171	-3	10	84.28
8	え り も	4	22	26	4	1	92.30
	三 石	3	15	15	0	2	68.90
	様 似	3	23	23	0	1	76.50
	静 内	3	69	72	3	0	79.76
	浦 河	3	34	36	2	2	92.38
	小 計		163	172	9	6	81.97
	9	伊 達	3	56	56	0	0
室 蘭		4	37	40	3	0	79.49
室 蘭 東		3	37	38	1	0	90.20
室 蘭 北		3	38	36	-2	2	100.00
登 別		3	32	32	0	1	84.38
洞 爺 湖		4	10	10	0	0	75.00
小 計			210	212	2	3	85.20
10	函 館	4	77	83	6	0	82.06
	函 館 亀 田	4	39	38	-1	4	92.38
	森	4	40	43	3	0	70.60
	七 飯	3	14	14	0	0	78.57
	長 万 部	4	7	8	1	0	81.25
	函館セントラル	4	29	29	0	2	75.81
	小 計		206	215	9	6	80.11
11	江 差	4	11	10	-1	1	90.91
	函館五稜郭	4	43	41	-2	0	95.00
	函 館 東	3	45	45	0	6	80.00
	函 館 北	3	23	24	1	0	94.44
	北 斗	4	17	15	-2	0	63.00
	松 前	4	3	3	0	0	66.00
	小 計		142	138	-4	7	81.56
12	白 老	3	28	30	2	2	82.00
	苫 小 牧	4	48	53	5	2	79.39
	苫 小 牧 東	4	26	28	2	4	85.71
	苫 小 牧 北	3	24	27	3	3	100.00
	小 計		126	138	12	11	86.78
合 計		2,573	2,637	64	116	86.44	

小学生か中学生の頃、博覧会か何かで「未来の小樽」という模型を見た記憶があります。その未来の小樽には小樽運河の上を高速道路が走っておりました。あんな風にならなくて良かったなあと思います。1982年はまだ運河埋め立てが始まる前です。運河は人影もまばらで、観光客で賑わうとは多くの市民は考えもしなかったと思っています。

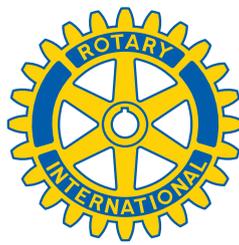
青年会議所のメンバーでさえ多くの観光客を呼べるなんて半信半疑だったのです(一部を除いて)。

あれから30年たった今、勿論運河は周辺も含めてきれいになりました。ただ石蔵倉庫をはじめとする古い建物が随分少なくなってきたのでなんとも残念です。まだ間に合います。何とか残して行きたいものです。2年ほど前フランス旅行した時、観光バスの添乗員が「フランス人は利便性より景観です」と言った言葉が思い出されます。旧市街としての街並みが小樽の魅力なのです。

小樽ロータリークラブ会長 金久保 兵士郎 作 



表紙絵：私の残したい小樽シリーズ
「1982年の小樽運河」 HEISHIRO.K



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2510

2011—2012

GOVERNOR

TAKAKI KUMAZAWA